

経営トップから現場のドライバーに至るまで、
絶えず輸送の安全性の向上に努めています。

運輸安全マネジメント

わが社の「運輸安全マネジメントの取組」

運輸安全マネジメント管理者

新栄運輸株式会社

代表取締役社長 増田 信之

(関西総合物流センター・南港営業所・泉佐野営業所)

◇平成 30 年度（平成 30 年 4 月 1 日～平成 31 年 3 月 31 日）

●わが社の事故防止のための安全方針

・・・「安全は業務の基本」

●社内への周知方法

・・・「プロドライバーの心得を記載したカードを配布し、ドライバーが携行」

●安全方針に基づく目標

・・・「飲酒運転及び速度超過・信号無視違反の撲滅」

●目標達成のための計画

・・・「出庫時の対面点呼の安全教育実施計画」

●わが社における安全に関する情報交換方法

・・・「定期的にドライバーとの個人面談による安全教育を行う」

●わが社の安全に関する反省事項

・・・「ドライバーの安全運行への意識（デジタルタコグラフ参照結果）が低い」

●反省事項に関する改善方法

・・・「対面点呼時の安全指導による安全意識啓発」

～帰庫時のデジタルタコグラフ運転日報により、

指摘・指導により安全意識の啓発を実施～

安全意識の啓発を実施

●わが社の事故に関する情報

平成 30 年度の目標 = 人身事故「0件」

飲酒運転撲滅「0件」

自動車事故報告規則に規定する事故目標 = 「0件」

平成 29 年度の結果 = 「0件」